

CASBEE® 広島

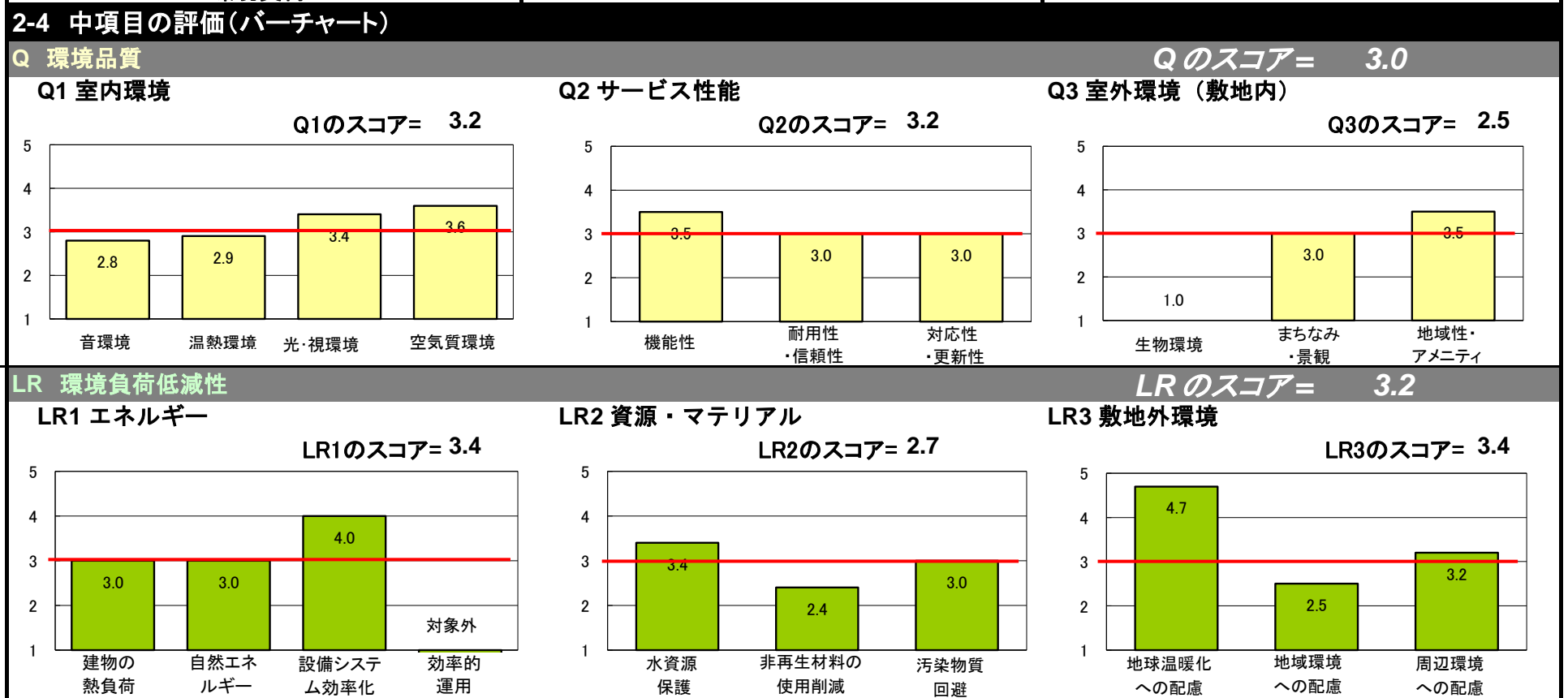
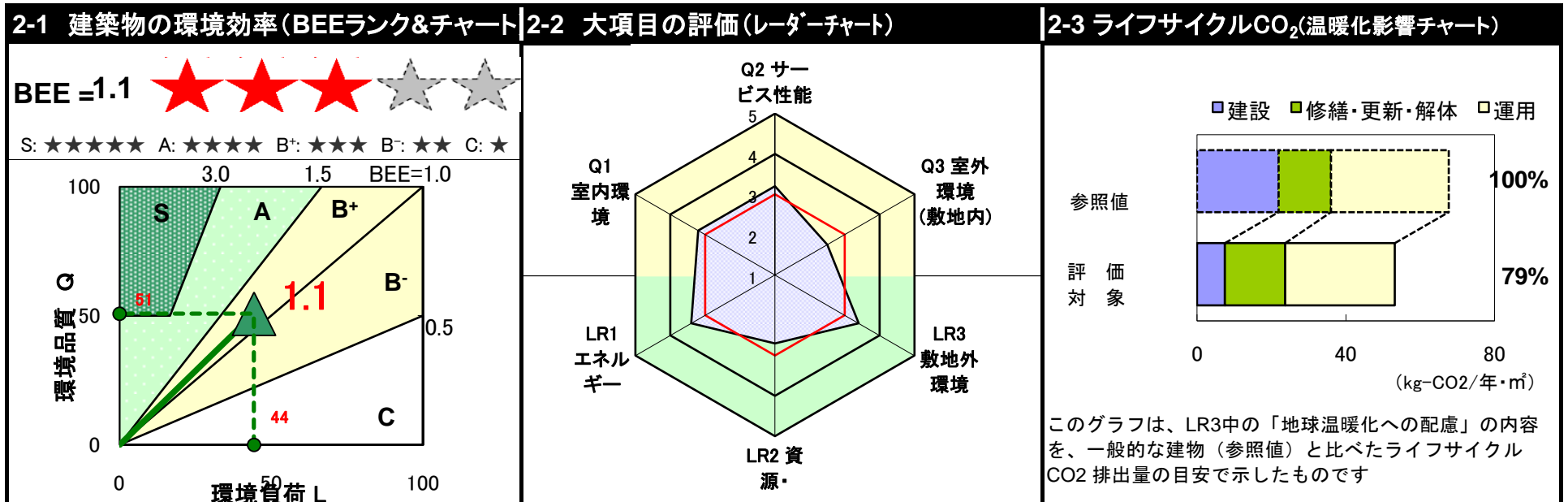
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ウエルティ温品一丁目	階数	地上12F
建設地	広島市東区温品一丁目1116番5	構造	RC造
用途地域	準工業地域、法22区域	平均居住人員	116人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年7月 予定	評価の実施日	2011年5月23日
敷地面積	1,405 m ²	作成者	板井安徳
建築面積	333 m ²	確認日	2011年5月24日
延床面積	3,199 m ²	確認者	江口博伸



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 2.1	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 // ガス給湯器の採用 // 節水型器具の採用 / 計画においてある程度の条件を満たす	設計の計画上特段に配慮した事項 広島市緑化推進制度の緑化面積を確保 / 適切な駐車場、駐輪場スペースと出入口の確保をする	設計の計画上特段に配慮した事項 建築躯体を鉄筋コンクリートとする /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される